

MUJI 無印良品

バーを自由に調節できる ハードキャリーケース 取扱説明書

型式番号	EE0I4A6A/EE0I5A6A	最小型(20L)
	EE0HXA6A/EE0I6A6A	小型(36L)
	EE0HYA6A/EE0HZA6A	中型(75L)
	EE0IOA6A/EE0I1A6A	大型(105L)

この度は無印良品ハードキャリーケースをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の際に本書をお読みください。また本書を大切に保管してください。

もくじ

●安全にご使用いただくために（△警告項目）	3
●安全にご使用いただくために（△注意項目）	4・5
●お願い/保管にあたって、お手入れ方法	5
●ストッパー操作方法	6
●バーを自由に調節できる ハードキャリーケース 構成	7
●TRAVEL SENTRY® LOCK ジッパーロック・ダイヤル式の開閉方法	8
●暗証番号の設定方法・暗証番号を忘れた場合	9
●TRAVEL SENTRY® LOCK搭載スーツケース補償制度について	10
●バーを自由に調節できる ハードキャリーケース 仕様	11

安全にご使用いただくために

表示とその意味

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさに応じて、次のように分類して表示しています。表示の意味をご理解いただいた上で注意事項をお読みください。



警告 この表示に従わずに誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意 この表示に従わずに誤った取扱いをすると、人が軽傷を負ったり当製品が破損する可能性があるもの

詳しい製品図と構成につきましては、7ページをご参照ください。



警告

●衣類や日用品小物などを収納、持ち運びする用途以外には使用しないでください。

以下のような事故が発生するおそれがあります。

・お子様の遊び用具として使用しないでください。

・ベットを中に入れないでください。

ハードキャリーケース本体の中に閉じ込められて窒息するおそれがあります。

・杖や歩行補助具代わりに使用しないでください。

ハードキャリーケースが加速したりぐらつくなどして、転倒するおそれがあります。

・ハードキャリーケースに腰掛けたり踏み台にしたりしないでください。

ハードキャリーケースがぐらついたり破損するなどして、転倒・落下などケガをするおそれがあります。

●不安定な場所には保管しないでください。

ハードキャリーケースが落下して人に衝突するおそれがあります。

●お子様がハードキャリーケースをご使用する前に保護者の方が本書を必

ず読み、ご使用上の注意事項をお子様によく指導してください。

誤った使い方をしてケガをするおそれがあります。

●ストッパーをロックした状態でキャリーバーに荷重をかけないでください。バランスが悪くなり、転倒するおそれがあります。

●ハードキャリーケースを梱包しているポリ袋などをかぶらないでください。特に小さいお子様がかぶるなどすると窒息するおそれがあります。

●階段や段差のあるところでハードキャリーケースを持ち上げて運ぶ時はハンドルを使用してください。

キャリーバーを引っ張って階段などを昇り降りすると、姿勢が不安定になるなどして、ケガをするおそれがあります。

(7ページを参照)

●各部に不具合がないか定期的に点検して問題ないことを確認の上、ご使用ください。特に長期間保管後はご使用前に点検してください。

破損や不具合のある状態ではケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

ファスナーに関するご注意

- 本体の開閉時などに、ファスナー部分、かみ合わせ部分で手や衣類をはさまないようにご注意ください。
ケガをするおそれがあります。
- 内側ファスナーは開けないでください。(7ページを参照)
手などを挟む可能性があります。本ファスナーはポケットではありません。

キャスターに関するご注意

- 連続走行した直後に、キャスターに直接触れないでください。
走行時に発生した摩擦熱で火傷を負うおそれがあります。

その他のご注意

- 破損、汚れの原因となるおそれのあるガラスビンやその他の容器類の収納時には、割れたり中身が漏れないように十分注意してください。
割れたビン等に触ってケガをするおそれがあります。
また、本体が衝撃を受けた場合に収納物にも衝撃が加わるおそれがあります。
- ハードキャリーケースを分解したり、改造することはおやめください。
転倒や衝突によりケガをするおそれがあります。
- ハードキャリーケースを運ぶ時には、周囲の人や物に十分注意してください。
周囲の人や物への衝突により、ケガなど事故の原因となります。

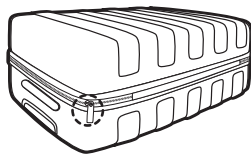
注意

ファスナーに関するご注意

- 走行前とエスカレーターに乗る前には、ファスナーのスライダーが上部にあることを確認してください。
地面に接触すると、転倒や噛み込み、破損のおそれがあります。
- 本体を開く際には、ファスナーがきちんと最後まで開いていることをご確認ください。
ファスナーが最後まで開いていない状態で本体を開いた場合、ファスナーが破損するおそれがあります。

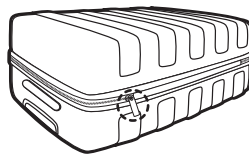
NG

ファスナーが最後まで開いていない



OK

ファスナーが最後まで開いている



その他のご注意

- 荷物を詰め込みすぎないでください。
キャスター・ファスナー・内部の生地などを破損するおそれがあります。
- 化学薬品や腐食性の液体とは接触しないようご注意ください。
- 鋭利な形状の物と接触しないようご注意ください。

お願い

- 精密機器やこわれやすいものは入れないでください。
転倒した際など衝撃によって損傷するおそれがあります。ハードキャリーケースに収納した機器本体の損傷、破損、故障、紛失及びデータの破損、消滅などについては弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

保管にあたって

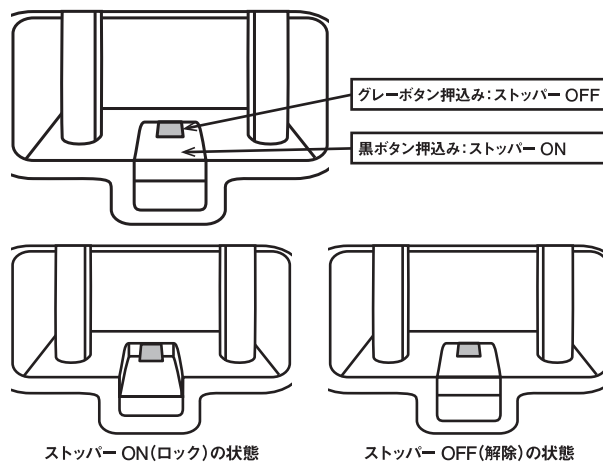
- 火気や高温になるものに近づけないでください。
ストーブなどの暖房器具、火気または高温になるものに長時間近づけると、変形することがあります。
- 過度の酸性や塩分、また極端に高い温度に長時間さらされる場所での使用や保管は避けてください。
ハードキャリーケースの金属部分や内部の生地などを傷め、ファスナーやロックが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- 湿度が高い場所、直射日光の当たる場所、または蛍光灯に近い場所での保管はしないでください。
変色、変質、劣化などの原因になります。
- 長期間保管後の使用の際は、各部に不具合がないか点検して問題ないことを確認の上、ご使用ください。

お手入れ方法

- ケース表面や内装の汚れがひどい場合は、水拭きして十分に乾燥させてください。
- 本体のお手入れには、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や揮発油を含むもの、金属たわし、磨き粉などの研磨剤は使用しないでください。
変色、変質、劣化などの原因になります。
- 水に濡れた場合は、よく乾燥させてから保管してください。
濡れたままにしておくと、変色、変質、劣化などの原因になります。
- キャスターの車軸に砂やホコリが付着したり、糸くずなどが巻きついた場合には、取り除いてください。キャスターの故障の原因となります。

ストッパー操作方法

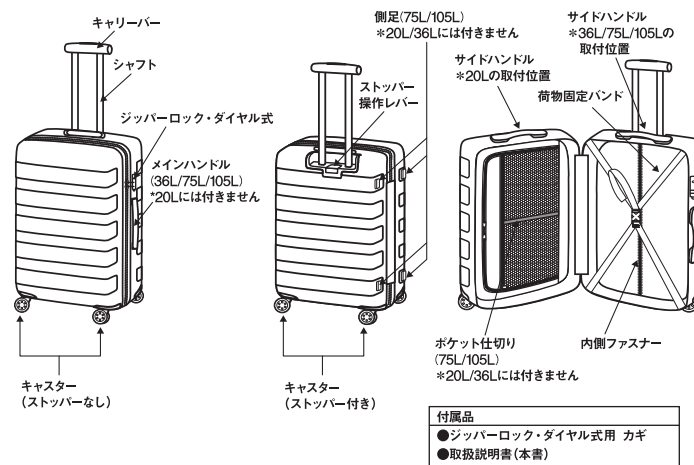
ストッパーの<ON><OFF>それぞれのボタンを押し、解除およびロックをおこないます。



ストッパーに関するご注意

- ロック状態で走行しないでください。**
ロックしたまま引きずると、キャスターのタイヤの破損や摩耗の原因になります。
- ロック機能は、ハードキャリーケースの動きを止めるための補助機能です。**
電車やバス・傾斜のある坂道など、不安定な場所や滑りやすい場所では、手を添える・横に寝かすなど取扱いにご注意ください。キャスターのストッパーをロックしていても、急に動いたり転倒するなどして周囲の人や物に衝突しケガをするおそれがあります。
- ストッパーをロックまたは解除する際には、ケース本体が完全に止まっていることを確認してから操作を行ってください。**
本体が動いている状態でロックまたは解除すると、キャスターやストッパーが破損するおそれがあります。
- 交通運送機関に預ける際は、必ずロックを解除してください。**
スムーズに動かず、転倒や破損の原因となります。
- ロック状態はタイヤにテンションが加わり、ストッパーがかかった状態になっています。**自宅で保管する際など、ハードキャリーケースを使わない時は、必ずロックを解除してください。

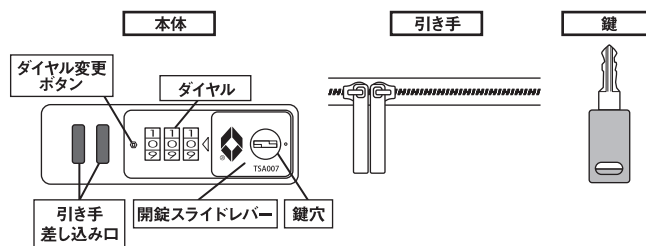
バーを自由に調節できるハードキャリーケース 構成



ご使用にあたり

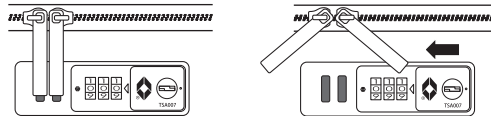
- ご使用前には、キャリーバーやキャスターがスムーズに稼動するかを確認してください。
- キャリーバーを引き出した時、左右で長さのバランスがとれない場合は、キャリーバーを全長まで引き出してから、お好みの長さまで下げて調節してください。
- ハードキャリーケースを初めて使用する際に、プラスチック等の臭いがすることがありますが、使用している間に、臭いは自然に薄くなっていきます。
- キャスターのタイヤは、使用頻度や路面状況により磨耗する場合があります。ストッパーのかかりが悪くなるなど使用に支障がある場合は、キャスターは、有償にて交換を承ります。
- ハードキャリーケースを、現金や貴重品の保管に使用しないでください。ジッパーロック・ダイヤル式はハードキャリーケースが開かないようにするためのもので、収納物自体の盗難を防止するものではありません。
- ジッパーロック・ダイヤル式の開閉方法および補償制度につきましては、8～10ページをご参照ください。
- ストッパー付きキャスターは、操作レバー側の2輪のみです。
- ハードキャリーケースの強度や耐久性は、使用回数や経過年数も影響しますが、使用中に受ける衝撃等、取扱いの状態に特に大きく左右されます。

TRAVEL SENTRY® LOCK ジッパーロック・ダイヤル式の開閉方法



開ける

1. ダイヤルを回転させ、任意で設定した3ケタの暗証番号に合わせます。(工場出荷時は「0-0-0」にセットされています。ご購入後、初めて開けられる時は「0-0-0」に合わせてください。)
2. 開錠スライドレバーを矢印方向へスライドすると、引き手が外れ開錠されます。



閉める

1. 引き手をまっすぐに、本体に差し込んでください。
※音がするまで差し込んでください。
2. ダイヤルの番号をバラバラに並び替えると施錠され、開錠スライドレバーが動かせなくなります。

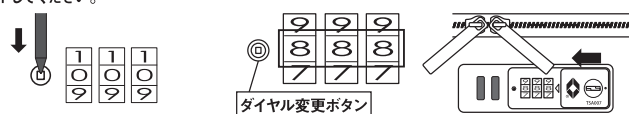


《ご注意》

- ・ダイヤルが正しい暗証番号になっていない場合、開錠スライドレバーを動かすことはできません。無理に開錠スライドレバーをスライドすると、施錠機構の動作に影響を及ぼしたり、破損につながります。
- ・引き手を誤って差し込むと、施錠機構の動作に影響を及ぼしたり、破損に繋がります。

暗証番号の設定方法

○工場出荷時には「0-0-0」にセットされています。次の手順に従って、覚えやすい3ケタの番号にセットしてください。

- 
1. ダイヤルロックの開閉方法(8ページ)で引き手を外します。※設定完了まで引き手を引き手差し込み口に差し込まないでください。
2. ペン先などの先の細いものを使い、ダイヤル変更ボタンを押し込みます。
 2. ダイヤルを任意の番号に回します。
※(例)暗証番号を「8-8-8」に設定する場合
 3. 開錠スライドレバーを矢印の方向にスライドすると、ダイヤル変更ボタンが元に戻り、設定完了です。

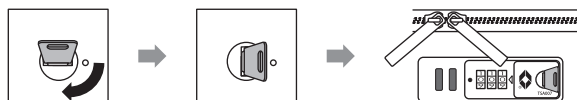
《ご注意》

ダイヤル変更ボタンは、ダイヤルロックされた状態では押せません。
暗証番号の再設定は必ず自身が設定した暗証番号に合わせてから行ってください。

暗証番号を忘れた場合

暗証番号を忘れた場合、付属の鍵を使用して以下の手順で開錠することができます。

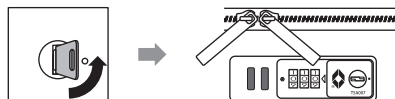
1. 鍵を鍵穴に差し込み、鍵穴を「赤い点(ロック)」の位置から垂直方向へ動かすと引き手が外れます。



《ご注意》

・鍵の開閉をする際は、鍵をしっかりと差し込んで操作してください。
※途中の状態ですと鍵の破損に繋がります。

2. 鍵を回し、もとの位置(赤い点と水平の位置)へ戻した後、鍵を抜きます。



《ご注意》

・鍵はもとの位置へ戻さないと抜けません。
・鍵をもとの位置へ戻さないと、引き手を引き手差し込み口に差し込むことができません。

《その他ご注意》

・付属の鍵はダイヤルの番号を忘れてしまった際、ロックを解除するためのものです。
この鍵を使って開け閉めはできません。
・**ダイヤルロックの暗証番号を忘れた状態での再設定はできません。**
また、鍵での再設定もできません。
暗証番号を忘れた場合は、有料の修理にて暗証番号の再設定を承っております。
・ダイヤルが施錠されているときでも、引き手は差し込めてしまいますので取り扱いにご注意ください。

TRAVEL SENTRY® LOCK搭載スーツケース補償制度について

TS(TSA)ロックとは・・・

TS(TSA)ロックとは、Travel Sentry社が世界的にライセンス展開しているロックシステムのことです。TSA(アメリカ運輸保安局)や CATSA(カナダ航空運輸保安公団)等によって認められているものです。

2003年1月より爆発物検査のために、TSA職員はアメリカ国内全ての空港で預け手荷物を検査しています。X線検査により不審物等が認められた場合には、荷物を開けて検査をします。2014年4月以降、アメリカ以外の国々においても上記と同様の検査が実施されています。

TS(TSA)ロック以外の鍵の掛かった荷物⇒鍵を切断、破壊して検査。

TS(TSA)ロックを使用している荷物⇒TSA職員が特殊ツールによって開錠。検査後は施錠して戻します。

TS(TSA)ロック搭載スーツケース補償制度 TRAVEL SENTRY APPROVED

本製品は、TS(TSA)LOCK SYSTEM(トラベルセントリー社提供)を使用しており、TS(TSA)ロック搭載スーツケース補償制度の対象となっております。



このTravel Sentry®認可ロックであなたの預け手荷物は精査が必要な場合でも検査機関が安全に解錠検査し再施錠してくれます。

*保安検査職員は短時間に多くの荷物を検査しなければなりません。

TS(TSA)ロック対応であるにも関わらず、緊急事態等により壊されて荷物を検査される可能性は皆無ではありません。

保安検査職員が、開錠・検査した場合には、スーツケースの中に検査証明書が入っています。修理の際には必ず検査証明書を添付してください。証明書がない場合は補償の対象外となりますのでご了承ください。
尚、検査に起因する収納物の破損や損失に関しては、補償の対象外となります。

バーを自由に調節できるハードキャリーケース 仕様

EE0I4A6A/EE0I5A6A 最小型(20L) サイズ		EE0HXA6A/EE0I6A6A 小型(36L) サイズ	
本体	約タテ43 X ヨコ 32 X マチ 20.5cm	本体	約タテ50 X ヨコ 37 X マチ 24cm
全体	約タテ47 X ヨコ 32 X マチ 20.5cm	全体	約タテ54 X ヨコ 37 X マチ 24cm
容量	約41.5 X 30.6 X 19.5cm 20L	容量	約49 X 35.5 X 23cm 36L
重量	約2.7kg	重量	約2.9kg
耐荷重 (目安)	約8kg	耐荷重 (目安)	約12kg
本体	ポリカーボネート	本体	ポリカーボネート
裏地	ポリエステル100%	裏地	ポリエステル100%
メッシュ部分	ポリエステル100%	メッシュ部分	ポリエステル100%
EE0HYA6A/EE0HZA6A 中型(75L) サイズ		EE0IOA6A/EE0IIA6A 大型(105L) サイズ	
本体	約タテ67.5 X ヨコ 45 X マチ 26cm	本体	約タテ73 X ヨコ 51 X マチ 29cm
全体	約タテ71.5 X ヨコ 46 X マチ 26cm	全体	約タテ77 X ヨコ 52 X マチ 29cm
容量	約66.5 X 44 X 25cm 75L	容量	約72 X 50 X 28cm 105L
重量	約4.6kg	重量	約5.1kg
耐荷重 (目安)	約16kg	耐荷重 (目安)	約20kg
本体	ポリカーボネート	本体	ポリカーボネート
裏地	ポリエステル100%	裏地	ポリエステル100%
メッシュ部分	ポリエステル100%	メッシュ部分	ポリエステル100%

*耐荷重は目安です。収納物の形状や詰め方、取扱いの状態によって耐荷重以内でも破損、変形などを生じる可能性がありますので、ご注意ください。